

“消費者教育教材資料表彰 2019”

「内閣府特命担当大臣賞」「理事長賞」受賞教材決定！

(公財)消費者教育支援センター(理事長 櫻井純子)は、学校における消費者教育の充実・発展に寄与することを目的に、企業・業界団体、行政、消費者団体等から教材を募集し、教育現場で役立つ優秀な教材に対し表彰を行っております。優秀な教材として選出されたものは実際に教育現場で使用し、その評価を基に、選考委員会(委員長:東珠実 日本消費者教育学会長)で厳選な審査の結果最も優れた教材を「内閣府特命担当大臣賞」として表彰します。また、今回は評価の高かった教材 1 点を「公益財団法人消費者教育支援センター理事長賞」に選出・表彰いたします。

この表彰式を含む消費者教育シンポジウムを 6月24日(月)午前 10時 20分より、国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟国際会議室にて開催いたします。

■選考のプロセス

- (1) 優秀教材の選出 (2018 年 5 月実施)
応募 60 教材中 28 教材を優秀賞として選出
(内訳は行政部門 18教材、企業・業界部門6教材、消費者団体・NPO 部門 4 教材)
- (2) 評価教員による評価 (2018 年 8 月～2019 年 2 月)
全国から募集した評価教員 28 名が授業で使用し、評価を提出
- (3) 内閣府特命担当大臣賞選考委員会(2019 年 4 月 22 日実施)
評価教員の評価結果の集計と教材への所見をもとに選考委員会にて厳正なる審査を経て、内閣府特命担当大臣賞教材を決定。同じく評価の高かった教材を理事長賞に決定。

■選考委員会

【選考委員会委員長】	東 珠実	日本消費者教育学会長 相山女学園大学教授
【選考委員】	青木 正典	独立行政法人国民生活センター教育研修部長
	尾原 知明	消費者庁消費者教育・地方協力課長
	坂倉 忠夫	公益社団法人消費者関連専門家会議専務理事
	庄司 佳子	元千葉県立轟町小学校校長・当センター客員研究員
	戸澤 互	東京都消費生活総合センター所長
	丸山 早苗	国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官

敬称略・50 音順

◆本件に関するお問い合わせ先◆

公益財団法人 消費者教育支援センター

教材表彰係 担当:柿野、小林、内藤

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1 丁目 17 番 14 号全国婦人会館 3F

TEL:03-5466-7341 FAX:03-5466-2051

ホームページ <http://www.consumer-education.jp/>



内閣府特命担当大臣賞

埼玉イツモ防災小学生向け教材

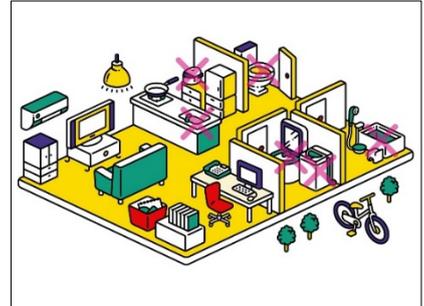
発行:埼玉県危機管理防災部危機管理課

主な対象:小学生

発行年月日:2018年3月

教材概要

防災を切り口とした小学生向け視聴覚教材で、災害を特別のものとして捉えるのではなく、“いつも”の生活の中で「モシモ」を想定して日常を振り返り、住居内の安全点検や日頃の買い物、地域コミュニティ活動などを考えるきっかけにすることができます。消費者教育の推進に関する基本的な方針においても、「非常時(災害)・緊急時の消費行動の在り方」について考える素材となる情報を提供することが消費者市民社会の構築に向けた一分野とされることから、有用な教材となっています。教材は「地震でできなくなることクイズ」「災害時の食べものをどうするクイズ」など9つのコンテンツからなり、それぞれは授業用の手順書と視聴覚スライド(説明用)、ワークシート(配用)、おうちのそなえチェックシート(家庭学習用)で構成され、15分程度で実施できる内容になっています。



1 地震に備えて何日分の食べものを準備しておくのがよいでしょう?

① 3日分

② 7日分

③ 1か月分

<評価されたポイント>

子どもたちの興味関心を引き付けるスライドで、1コンテンツ15分程度で取り組める内容となっており、教員が授業実践の際、対象や時間、ねらいに応じて組み合わせて臨機応変に活用できます。また何より子どもが主体的かつ具体的に楽しく学ぶことができる点が評価されました。

<教材のURL> <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0401/syougakusei.html>



公益財団法人消費者教育支援センター理事長賞

考えてみよう SNS やスマホとの付き合い方

発行:新潟県労働金庫

主な対象:中学生

発行年月日:2016年6月

教材概要

中学生にとって身近な携帯電話やスマートフォンを、「危険だから使わせない」ではなく「安全な使い方を考え、利用できる力を身につける」ことをねらいにした視聴覚教材です。トラブル事例はドラマ仕立てで分かりやすくまとめられており、そこから問題点や解決策を話し合い、学びが深まる展開になっています。また、DVDの映像教材に合わせて、指導案とワークシート、板書例があり、教員が活用しやすい工夫がある点も高く評価されました。



<教材のURL>

<https://www.niigata-rokin.or.jp/about/csr.php>



上) 事例の映像 下) 板書例